

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA WAGO 名古屋和合 WEEKLY 2760 地区 REPORT

CREATE HOPE in the WORLD

世界に希望を生み出そう

2023-2024年度 国際ロータリー会長 ゴードン R. マッキナリー



2023-2024年度

会長/桑山卓也 幹事/内間三好 広報委員長/田尻幹夫

創立/1972年3月15日 例会日/水曜日 12:30~13:30

例会場/名古屋東急ホテル

〒460-0008 名古屋市中区栄4-6-8 TEL:052-251-2411

2023~2024年度方針

2023 November 1 親睦で育む自他共栄 奉仕の機会 今ここに 照一隅

NO. 14

例会報告

●第2446回例会 令和5年11月1日(水) 晴

●11月はロータリー財団月間

●君が代

●ロータリーソング 奉仕の理想

●出席報告 会員 $\frac{86}{76}$ 名中 出席51名
出席率67.11%

●ニコボックス

「本日、卓話させていただきます。財団は楽しいですよ。今日は、よろしくお願ひ致します。」

高田朋太郎君

「地区ポリオプラス職業研修チームより、高田さんを卓話者として迎えることとなりました。高田さん、よろしくお願ひします。」

中川真吾ロータリー財団委員長

「10月27日、私の黄綬褒章祝賀会に多くの方にご臨席賜り誠にありがとうございました。今後も宜しくお願ひ致します。」

二村伝治君

「二村君の黄綬褒章受章祝賀会は大変盛大で立派なパーティーでした。今後の活躍を期待します。」

谷喜久郎君

「二村さん、黄綬褒章受章、誠におめでとうございます。素晴らしい成果を収められたことに、和合クラブ一同心からお祝ひもうしあげます。今後も更なるご活躍と社会貢献を果たしていかれることを願っています。おめでとうございます。」

相羽繁生君、天野清美君、浅野洋君、
天野俣明君、石川一郎君、伊藤勝康君、
伊藤尚貴君、岩田玄知君、稲川久君、
上野山進君、内間三好君、小栗正章君、

片桐寛治君、加藤一郎君、加藤智弘君、
亀井敏勝君、川崎利男君、久保哲政君、
黒田史郎君、桑山卓也君、小池康資君、
國分孝雄君、小松佳史君、近藤東臣君、
田尻幹夫君、田中和茂君、田中正次君、
田中知克君、谷喜久郎君、坪井和義君、
中川真吾君、中川信治君、中野義識君、
野崎敏夫君、端山佳誠君、服部滋君、
服部雅紀君、福田哲三君、林邦司君、
榎野智之君、丸山弘昭君、宮下幸二君、
安井信之君、山原茂光君、山田和弘君、
山村博伸君、山本秀樹君、横井辰幸君、
吉田正道君、鷲塚貞長君

「10月20日に娘(みのりちゃん)が誕生しました。あらためまして父の自覚をもち、これからの人生を歩んで行きたいと思ひます。」

足立吉正君

「16日から白内障と黄斑変性の手術で入院していました。昨日やっと退院しました。人生初めての入院でした。」

服部滋君

本日のニコボックス	7件	71,000円
累計	66件	538,000円

内間三好幹事報告

▽当クラブの行事予定

○11月15日(水) もみじ夜間例会

時間/18時~ 場所/名古屋東急ホテル

※お昼の例会はございません。

○11月22日(水) 休会

○11月29日(水) クラブアッセンブリー開催

例会終了後

※理事及び役員・各委員長のご出席をお願ひ致します。

※クラブアッセンブリー終了後、理事会を開催致します。

※理事及び役員のご出席をお願ひ致します。

○12月 6日(水) 年末会員家族懇親会
時間／17時30分～20時頃(予定)
場所／名古屋東急ホテル(登録・受付／17時～)
※お昼の例会はございません。
※新入会員候補者、中根且統(なかねかつのり)さん
のご紹介のご案内を配布しております。

桑山卓也会長挨拶

皆さんのお志が世界平和の始まり

皆さん、こんにちは。本日も例会にお越しいただきましてありがとうございます。

この頃、多くのニュースで日本は平和で良いなあ、と思っておりますが、そんな中、我が国では防衛予算を倍にするとか、ガザ地区の難民キャンプが空爆され、とんでもない状況にあります。

本日は、当クラブ会員で地区ポリオプラス／職業研修チーム委員会の高田朋太郎委員さんに財団についての卓話をさせていただきますが、先月は世界ポリオデーもございました。この後、募金箱を回し、ポリオへ寄付をさせていただきたいと思っております。皆さんからのお志、浄財をどうぞよろしくお願い致します。いつも皆さんにご協力をいただきまして、感謝しております。

今年の夏は暑い日が続きましたが、11月に入っても夏日です。そんな中、今月は伊勢駅伝が開催されます。熱田神宮をスタートして伊勢神宮がゴールとなります。若い方々の力には、ハッとさせられますが、楽しみです。皆さんもいろいろスポーツを楽しんでいただき、身体にも気を付けてください。

本日もありがとうございました。

卓 話



「財団を クラブ活性化に」

地区ポリオプラス
職業研修チーム委員会
高田朋太郎委員

2760地区ロータリー財団ポリオ職業訓練委員会の高田です。

グローバル補助金事業のひとつ、職業研修チーム(VTT)、VTTとは、Vocational Training Teamの略で、専門家チームを海外に派遣して研修を行う、または、専門家チームを国内に招聘して研修を行う、職業奉仕事業であり国際奉仕事業です。

今年度、3年ぶりにVTTを行います。フィリピンの南、ミンダナオ島という大きな島にあり、ダバオという町が中心の3860地区と連携して、同地区より要請のあった心臓外科手術の技術指導を行う予定で、現在ロータリー財団の承認を待っているところです。ここがダバオ、フィリピンの最南端ですね。12月10日に3860地区の医療チームが来日し、研修を行います。来日した際には、皆さま応援しに来てください。

2021-22年度のロータリー財団の支出の89%が、各プログラムとその運営費に使われています。ポリオに一番お金を使っています。ここからは、一番多く使われている「ポリオプラス」についてお話します。

ポリオはエジプト時代の石板にも片足の細った患者らしき姿が描かれており、ヨーロッパでは古くから知られる感染症でした。

日本では有史以来の文献に記述がなく、明治時代以降に海外から入ってきた疾患であるとの説が有力でしたが、日本の縄文時代の入江遺跡の人骨からポリオの痕跡がみられたとの報告もあり、その間の経過に関しては実はよくわかっていません。

しかし、1940年代頃から全国各地で流行がみられ、1960年には北海道を中心に5,000名以上の患者が発生する大流行となりました。そのため、1961年に生ポリオワクチンを緊急輸入し、一斉に投与することによって流行は急速に終息しました。

ポリオウイルスは、人の口の中に入って、咽頭や腸の中で増えることで感染します。増えたポリオウイルスは、再び便の中に排泄され、この便を介してさらに他の人に感染します。

神経系を侵し、場合によっては死に至る病ですが、現在に至るまで明確な治療法はありませんが、ワクチン接種によりポリオの発症が予防できることはわかっています。そのためワクチン

接種が推奨されています。

ロータリーがポリオの根絶を目標に定めた時には、ポリオの根絶などは夢物語だと思われていました。しかし、1985年から「ポリオプラス」プログラムを開始し、1988年にはWHOと共に「世界ポリオ根絶推進活動」を立ち上げ、ポリオのない世界のために、先頭に立って活動してきました。

こうした活動が実を結び、1988年に35万人いた感染者がご覧のように激減したわけです。

皆さん、毎月発行されている財団室NEWSは読んでいただけていますか？ここには、「ポリオウイルスによる症例数」が記載されています。

ポリオの常在国はパキスタンとアフガニスタンの2カ国となり、これは直近のポリオの罹患患者数ですが、今年に入ってからゼロとなっています。

ポリオは我々には関係ない病気なのでしょうか？そんなことはありません。

ニューヨークとロンドンで、下水からポリオウイルスが検出され、アメリカでポリオ罹患後の神経麻痺を認めた患者が発生し、8月にはロンドンでポリオワクチンのブースター接種が行われました。これらは、ポリオがまだ『過去の病気ではない』ことを意味しています。すなわち、私たちの子供や孫たちも、今後ポリオに罹患する危険性がゼロはでないということなのです。

発生者が激減しても多大な寄付が必要な訳は、ひとりでも感染者がいたら、新生児4億人に必ず予防接種しなければいけません。ポリオワクチン予防接種はすべての国で行っています。

この危険性を限りなくゼロに近づけるためには、世界中でポリオの野生株を根絶させることが一番重要なのです。これが達成できない限り、世界中でポリオワクチンを打ち続けていく必要があり、毎年このために、各国で、あるいはロータリーから多額の資金が拠出されているのです。

ウイルスに国境はありません。対策しなければ、10年間で20万人が罹患します。また、ワクチンは冷やして届けなければいけません。これをコールドチェーンと呼ばれ、ずっと維持しなければなりません。これは、COVID19のワクチン配送でも役に立ちました。紛争地域でのワクチ

ンデリバリーには、インフラが整っていないため、通常よりも多額の資金が必要です。ウクライナの接種率が紛争で低下しました。

では、もし根絶が達成されたらどうなるのでしょうか？日本では、1回あたり約5,000円×4回、子ども1人に約20,000円、毎年160億円ものお金がポリオワクチンのために費やされています。

ポリオが根絶され、この資金が不要となれば、例えば子育て支援、あるいは出産費用の助成金など、さまざまに振り分けることができます。

たやすく根絶できるであろうと考えていましたが、1979年のフィリピンにおける事業から関わり、すでに35年以上にわたり活動を行っており、資金も22億ドル以上かけてきました。ポリオが根絶されれば、人類にとってこれ以上ない貢献となります。毎年ロータリーでポリオに使う1億5,000万ドルがフリーになり、日本では、ポリオ不活化ワクチンに使う160億円が不要になります。

最後に、クラブの活性化に、ロータリー財団を是非ご活用ください。そして、財団への寄付金がどのように使われているかご理解いただき、会員おひとりにつき、年次基金に150ドル以上、ポリオプラスに30ドル以上、さらに、1クラブにつき、恒久基金に1,000ドル以上をご寄付くださいますよう、何卒、宜しく願い申し上げます。

例会	月日	今後の予定
第2447回	11.8	東海古城研究会 副会長 盛田朋樹様 「身近な戦国遺跡“城跡”」 ★和食と洋食が選べる例会となります。
第2448回	11.15	もみじ夜間例会 18時～ 名古屋東急ホテル ※お昼の例会はございません
	11.22	休会
第2449回	11.29	名古屋グランパスエイト OB 「ミスターグランパス」岡山哲也様
第2450回	12.6	年末会員家族懇親会 17時30分～ 名古屋東急ホテル (登録・受付/17時～) ※お昼の例会はございません